

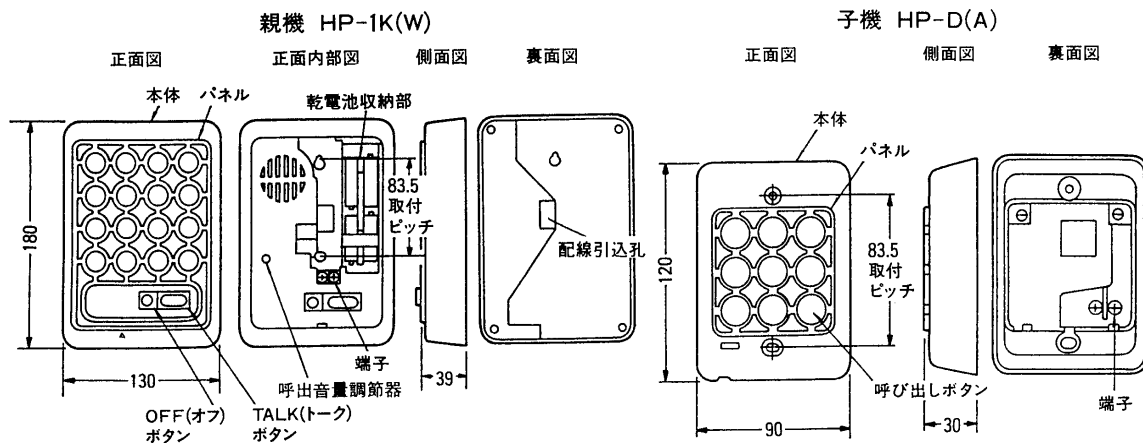
# TOSHIBA

## 東芝インターホン(チャイムトーク)取扱説明書

### 乾電池式親子セット HPX-1KD(W)・・・親機HP-1K(W)と子機HP-D(A)のセット

このたびは東芝インターホン(チャイムトーク)をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。  
お求めの(チャイムトーク)を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

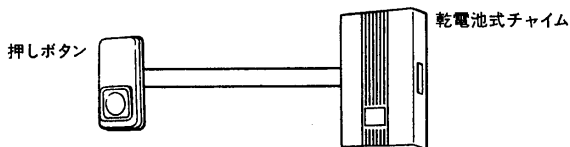
#### 各部のなまえと大きさ(単位: mm)



#### 組み合わせ接続例

(1)既設のチャイム等の配線をそのまま利用して配線する場合

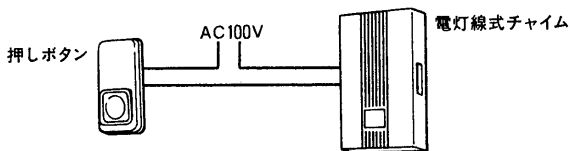
(イ)電気工事士の資格の無いお客様が設置工事できる場合。  
乾電池式のチャイムやブザーの配線はそのまま利用してインターホンを接続できます。



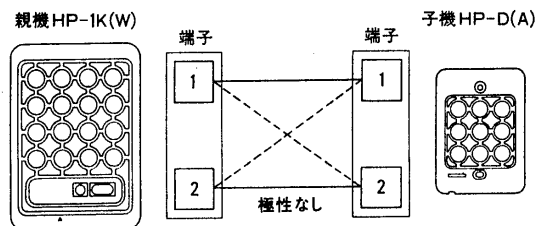
(ロ)電気工事士の資格が必要な設置工事

次の場合は感電事故などの危険性があるため、電気工事士の資格のないお客様は設置工事できませんので工事店様にご依頼ください。

押しボタンにAC100Vが掛っているチャイム等(この場合は外観では判断できませんので、チャイムをよく確認してください。)



#### ●接続例

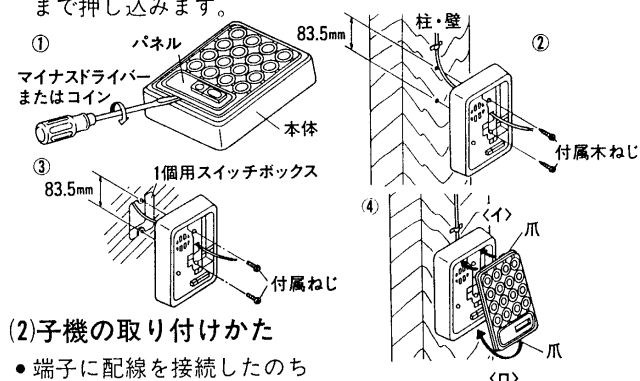


親機と子機間の配線には極性がありませんので、点線のような配線でもさしつかえありません。

#### 取り付けかた

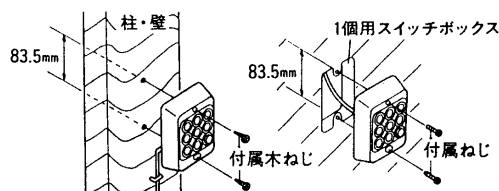
(1)親機の取り付けかた

- ①パネルをドライバーかコインでこじあけて本体から取りはずします。
- ②本体を付属の木ねじ(丸さら木ねじ4×30mmプラス:銀色)2本で柱や壁に取り付けます。
- ③1個用スイッチボックスに取り付けるときは③に示すように付属のねじ(皿小ねじM4×30mmプラマイ:銀色)で取り付けます。
- ④配線したのち、<イ>パネル上部の爪を本体にさし込み、<ロ>つぎにパネル下部の爪を本体にパチンと音がするまで押し込みます。



(2)子機の取り付けかた

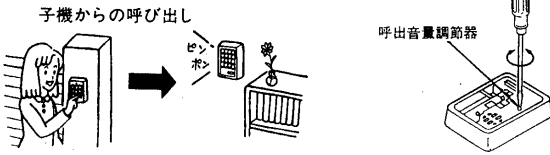
- 端子に配線を接続したのち
- <イ>本体を付属の木ねじ(丸さら木ねじ4×30mmプラス:銀色)2本で柱や壁に取り付けます。  
<ロ>1個用スイッチボックスに取り付けるときは付属のねじ(皿小ねじM4×30mmプラマイ:銀色)2本で取り付けます。



## 使いかた

### ■子機から親機の呼び出し

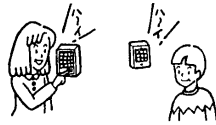
- 子機の呼び出しボタンを押すと親機から呼び出し音(ピンポン)が鳴ります。
- 呼び出し音は音量調節器により大きさが調節できます。呼び出し音の調節は、親機のパネルをはずして小さめのマイナスイドライバーで調節します。



### ■子機から呼ばれたら

- 呼び出し音が鳴りましたら親機はつぎのようにして通話をします。

- ①親機から子機へ話しをするとトークきは「TALK」ボタンを押しながら話しをします。

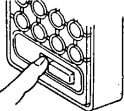


- ②親機が子機からの話しを聞くときは「TALK」ボタンから指をはなします。



※通話のときには子機の押ボタン操作はいりません。

- ③通話が終わりましたら親機の「OFF」ボタンを一度押してください。



通話が切れて、待ちうけ状態にもどります。

※本機には「OFF」ボタン押し忘れ保護用の回路が内蔵されており、約10秒たつと自動的に電源が切れて待ちうけ状態になります。このため子機からの話しが長びいて途中で話が切れた場合は、親機の「TALK」ボタンを一度押してから話しを聞くようにしてください。

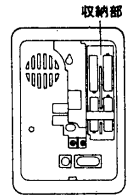
### ■親機から子機の呼び出し

親機から子機の呼び出しは「TALK」ボタンを押しながら直接音声で相手呼び出してください。

## 乾電池の入れかた

- 乾電池は単三形乾電池(SUM-3)を4本使います。

- ①親機のパネルをマイナスドライバーでこじ開けて本体から取りはずします。
- ②乾電池は収納部底面に示した方向にあわせて入れてください。



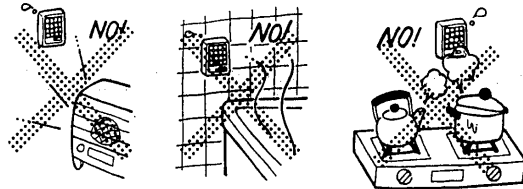
- ③乾電池を収納しましたら「取り付けかた」の④に示すようにパネルを本体に取り付けてください。

※乾電池を交換する際は、全部新しいものと取り替えてください。新しい乾電池と古い乾電池をまぜて使わないでください。

## ご注意とお願い

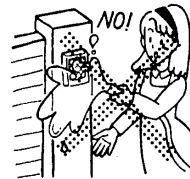
このインターホン親機は屋内専用で-10℃~+50℃の範囲、子機は屋内屋外兼用で-25℃~+60℃の範囲で使用するように設計してあります。取り付けの際はご注意ください。

■親機は次に掲げる場所には取り付けしないでください。  
 ●ストーブなどの暖房器具の真上やその付近 ●直射日光のあたる場所 ●製氷倉庫など-10℃以下になる場所 ●風呂場など特に湿気の高いところ ●有毒ガスやいろいろなほこりが特に多いところ ●水や薬品がかかるおそれのある場所



### ■子機

本機は防雨形ですが直接ホースなどで水をかけないでください。故障の原因になります。



## お手入れのしかた

- 本体はやわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- 機器をいためますのでガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふかないでください。

## 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ、お買いあげの販売店(工事店)または、お近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは形名(HPX-1KD(W))およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

修理を依頼される前に、つぎの点について調べてください。

### ■呼び出しも通話もできないとき

- 親機や子機の配線が端子からはずれていませんか。

### ■呼び出し音が鳴らない、または小さいとき

- 乾電池が消耗していませんか。

## 特長

このインターホンはご家庭などで使用されるドアホンとして好適です。

- 親機、子機の配線は2線式(無極性)ですので、工事が簡単で誤配線による動作不良がありません。
- 呼び出し音は、さわやかな電子チャイム音(ピンポン)です。
- 「OFF」ボタン押し忘れ保護用の回路を内蔵していますので、押し忘れによる誤動作がなく、乾電池をいたずらに消耗することがありません。

## 仕様

### ●通達距離

線種	公称断面積	0.3mm <sup>2</sup>	0.5mm <sup>2</sup>	0.75mm <sup>2</sup>
	(本/mm)より線	12/0.18	20/0.18	30/0.18
(mm)単心線	0.65	0.8	1.0	
距離	親機-子機間	75m以下	150m以下	200m以下

- 通話方式 交互通話式
- 電 源 DC 6V(単三形乾電池SUM-3×4本)
- 消費電流 待受時 0mA 最大時 100mA
- 呼出信号 電子チャイム音
- 配線本数 親機-子機間:2線(無極性)
- 設置場所 親機:屋内専用 子機:屋内・屋外兼用